

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和3年度分 】

施設名	佐田総合資源リサイクル施設	施設所管課	農業振興課
指定管理者	有限会社エコプラント佐田	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の維持管理及び施設周辺の環境整備に特に力を入れて取り組んでいる。堆肥の品質向上、安定的な堆肥の生産に力を入れており、有機JAS認証農家が使用できる堆肥としての認定を受けている。
	【改善すべき点】 家畜糞尿を取り扱うことから、通常より施設及び設備の劣化が早く、老朽化が進んでいる。令和3年度から令和4年度、発酵処理棟（A、B棟）について、順に改修工事を行っており、堆肥生産量が落ち込む。今後も、市として必要な修繕を計画的に実行していく必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 利用者の意見を取り入れる努力をしている。利用者増、機械設備の保守点検、施設の巡視、緊急時の対応策、労働安全衛生などについて力を入れている。
	【改善すべき点】 管理を行う人員について、不足している。

2. 施設利用について

総括	施設での処理量は高い水準で推移しており、引き続き作業の効率化を図っていくことで安定的な堆肥の生産を行う必要がある。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

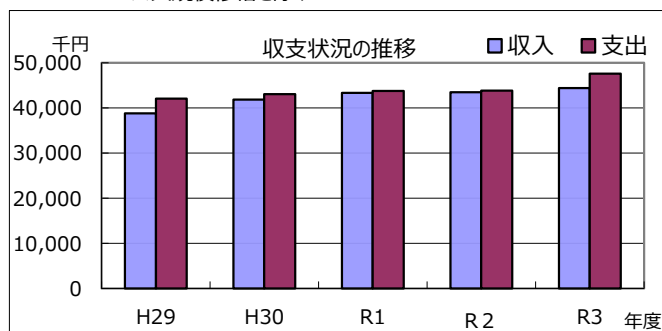
施設	項目	H29	H30	R1	R2	R3
施設の収支	収入	38,779	41,821	43,279	43,434	44,398
	うち指定管理料	4,200	5,084	5,204	5,179	5,172
	うち利用料	12,017	12,402	13,489	13,659	13,635
	その他	22,562	24,335	24,586	24,596	25,591
	支出	42,021	43,043	43,745	43,843	47,570
	差引	△ 3,242	△ 1,222	△ 466	△ 409	△ 3,172

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

市の収支	項目	H29	H30	R1	R2	R3
収入	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	749	5,388	2,331	3,504	516
	うち修繕費	625	669	2,041	1,795	388

※大規模修繕を除く



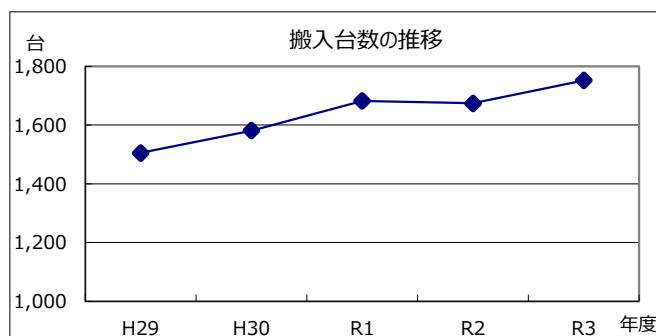
収入増・コスト削減に関する取り組み

・施設の環境整備など可能な限り職員で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

(2) 搬入台数の推移

(単位：台)

搬入台数	H29	H30	R1	R2	R3
	1,505	1,581	1,682	1,674	1,752



利用者の増に向けた取り組み・利用の動向

家畜糞尿処理量は増加傾向にある。
微生物のエネルギー源となる廃白土（食用油副産物）の搬入が減り、発酵に時間を要するため、これ以上の受け入れは難しい。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況			
施設の利用者にアンケートを実施し、利便性の向上等に活かしている。			
回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見	
20 件	①非常に良い	12 件 60.0 %	・職員の対応、マナー、説明は良好である。 ・コンテナの修理、更新をして欲しい ・運搬用トラックの故障が頻発し、収集予定が都度変更になるので、トラックの更新を考えて欲しい。
	②良い	8 件 40.0 %	
	③ふつう	件 0.0 %	
	④悪い	件 0.0 %	
	⑤非常に悪い	件 0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

委託先の収集運搬業者と協力して、家畜農家の希望にあわせ、きめ細やかに対応している。

3. 自主事業について

総括	残留農薬クロピラリドの検査、放射線量計による家畜糞尿中の放射線量の測定を行うなど、安全安心な堆肥づくりに努めている。
実施状況	家畜糞尿の収集運搬（委託）、堆肥の製造販売、豆腐粕、柚子粕、廃乳の堆肥化処理

4. 施設の維持管理・安全対策について

建物、機械設備ともに老朽化が進んでいるため、機械の清掃、点検、注油等を怠らず、気を配っており、故障の際には速やかに対応している。

5. 職員（従業員等）の待遇・研修について

毎朝のミーティングにおいて、安全対策、待遇など、さまざまな情報共有を行なっている。